

NEWS RELEASE

「CEATEC 2025」出展のお知らせ

多様なデータやAIを活用したソリューション・最新技術で「働く」を自分らしく



ブースのイメージ図

三菱電機株式会社は、10月14日（火）から10月17日（金）まで幕張メッセで開催される「CEATEC 2025」に、「『働く』を自分らしく。～Serendieで生み出すイノベーション～」をテーマに、三菱電機グループとして出展します。

CEATECは、経済発展と社会課題の解決を両立する「Society 5.0」の実現を目指し、あらゆる産業・業種の人と技術・情報が集い、「共創」によって未来を描くデジタルイノベーションの総合展です。

当社グループは、さらなる事業の発展と社会・環境への貢献を目指し、リスクを恐れず新しい発想で価値を創出するイノベティップカンパニーへの変革を進めています。その一環として、データ活用によるビジネスモデルの変革や、最新技術を活用した社外パートナーとの共創活動を通じて、新たな価値の創出に取り組んでいます。

今回の展示会では、当社のデジタル基盤「Serendie®（セレンディイ）」により、多様なデータを組み合わせてクラウドやAIなどを活用し、オフィスや工場などさまざまな職場で一人ひとりがいきいきと働ける環境の実現を支援する三菱電機グループのソリューションや最新技術を、体験型展示やデモンストレーションを通じて紹介します。

会期に先立ち、当社特設サイトも公開しますので併せてご覧ください。

出展ブース：幕張メッセ ホール4（ブース4H050）General Exhibitsエリア

当社特設サイト（9月10日（水）公開）：

<https://www.MitsubishiElectric.co.jp/corporate/special/convention/ceatec2025/>

出展の見どころ

- 当社のデジタル基盤「Serendie」により、異なる領域の機器、システム、サービスや、それから集約されたデータと知見を組み合わせながら、クラウドやAIなどを活用し、社内外の共創活動によって生まれた新たなソリューションを紹介
- オフィスで働く人の「集中度」や「眠気度」などを当社独自センサーでセンシングし、その推定結果をもとに、AIが空調や照明、さらには自律搬送ロボットを自動制御することで、快適なオフィス空間づくりを支援するソリューションをはじめ、オフィスや工場で一人ひとりがいきいきと働ける環境の実現を支援する各種技術や取り組みを実演・展示
- XR（Extended Reality）基盤技術を活用し、ゴーグルやヘッドセットなどのウェアラブル機器を装着せずに立体的な映像を体感できるデモンストレーションを実施

主な出展内容

<Serendie で創る、自分らしく働くオフィス>

心とテクノロジーが共鳴する快適なオフィス空間	実機展示・体験・実演
AI や IoT を活用し、オフィスで働く人の状態に応じた快適なオフィス空間づくりを支援します。当社独自のセンサーにより非接触でセンシングした「集中度」や「眠気度」などのデータを基に、AI が空調や照明、さらには自律搬送ロボットを自動制御することで、働きやすさと生産性向上に貢献する新しいオフィスの在り方を体験いただけます。	
立ち話から生まれる共創アイデア提案ソリューション	デモ機展示・体験・実演

<Serendie で創る、自分らしく働く工場>

AI で自律的に進化する未来の工場	パネル・デモ機展示
未来の工場における塗装ロボット生産ラインのデモンストレーションをご覧いただけます。デジタル空間上での生産ラインの事前動作検証の他、言語モデル ^{※1} が自律的に判断したり作業者とやりとりを行ったりする様子や、クラウド AI ^{※2} とエッジ AI ^{※3} を併用したトラブルシューティングを、Amazon Web Services との共創事例として紹介します。 将来的には、当社が提案する Neuro-Physical AI® (ニューロフィジカル AI) ^{※4} を活用することで、より高精度な予測・制御が可能となり、生産効率や安全性の向上、人手不足の解消に貢献します。	
製造業とゲーミフィケーションを掛け合わせたエンゲージメント向上ソリューション	パネル・デモ機展示

<Serendie に関連したソリューション事例>

鉄道内でエネルギーを賢く循環させ、沿線地域にも融通するなど地域全体のエネルギー利用を最適化することで、CO ₂ 排出量の削減と持続可能な未来を拓く「鉄道エネルギー・マネジメントソリューション」	パネル・映像展示
電力と熱の最適運用によるコスト削減や環境価値管理、調達計画の最適化により、脱炭素化を支援する「Energy & Facility (エネルギー & ファシリティ) ソリューション」	パネル展示
完全無人の自動運転サービスと、EV (電気自動車) 充電制御の最適化を実現するサービスを提供する「モビリティソリューション」	パネル・映像展示
工場など生産現場で外国籍従業員とのコミュニケーションを支援する「生産現場向け対話ソリューション MelBridge®」	デモ機展示・体験

<特別展示>

ゴーグルやヘッドセットなどのウェアラブル機器を装着せずに立体的な映像を体感できる「新たな XR ソリューション」	デモ機展示・体験
--	----------

※1 人の言葉を理解・生成する AI 技術。対話や指示理解を通じて、作業支援や判断を行う

※2 AI の処理をクラウド上のサーバーで行い、大規模なデータ分析や拡張性を可能にする技術

※3 AI の処理をクラウドではなく端末側で行うことで、リアルタイム性や低遅延を実現する技術

※4 当社が長年培ってきた事業領域・現場でのノウハウや知見を活用し、制御機器を取り巻くシステム全体をより賢くする独自のフィジカル AI (センサー・ロボットなどを通じて実世界の情報を扱い、自律的な動作を行う技術) のこと

商標関連

「Serendie」	三菱電機株式会社の登録商標
「Neuro-Physical AI」	
「MelBridge」	

三菱電機グループについて

私たち三菱電機グループは、たゆまぬ技術革新と限りない創造力により、活力とゆとりある社会の実現に貢献します。社会・環境を豊かにしながら事業を発展させる「トレード・オン」の活動を加速させ、サステナビリティを実現します。また、デジタル基盤「Serendie®」を活用し、お客様から得られたデータをデジタル空間に集約・分析するとともに、グループ内が強くつながり知恵を出し合うことで、新たな価値を生み出し社会課題の解決に貢献する「循環型 デジタル・エンジニアリング」を推進しています。1921年の創業以来、100年を超える歴史を有し、社会システム、エネルギー・システム、防衛・宇宙システム、FAシステム、自動車機器、ビルシステム、空調・家電、デジタルイノベーション、半導体・デバイスといった事業を展開しています。世界に200以上のグループ会社と約15万人の従業員を擁し、2024年度の連結売上高は5兆5,217億円でした。詳細は、www.MitsubishiElectric.co.jpをご覧ください。

お問い合わせ先

<報道関係からのお問い合わせ先>

三菱電機株式会社 広報部

〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目7番3号

TEL 03-3218-2332

<https://www.MitsubishiElectric.co.jp/news/contact.html>

<お客様からのお問い合わせ先>

三菱電機株式会社 ブランドコミュニケーション部

〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目7番3号

TEL 03-3218-2311 FAX 03-3218-2321